

例会報告

第2664回例会報告議事録

日時 令和4年4月19日(火曜日)

場所 ハート柏迎賓館

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「それでこそロータリー」

ゲスト：鉄道運輸史研究家 曾田英夫 様

ビジター：なし

S.A.A.：米田会員

会長挨拶

依田会長



なんとか5クラブの会長で協力し合いながら合同例会が開催できました。ご出席いただき、ありがとうございます。私の失態が多くて反省だらけなのですが、今後も頑張っていきたいと思います。

理事会報告をさせていただきます。

懇親例会は、まだコロナが収まっていない状況ですが、対策をしっかりとしながら日帰りか、夜の食事会をやらせていただくことが決定しました。その際、ワクチン接種証明かPCR検査、抗原検査を実施しようかと思っていますので、ご協力をお願いいたします。

事務局のパソコンがだいぶ古くなっていましたので、理事会で承認いただき購入させていただきました。

50周年のしだれ桜なのですが、移動の件も含めて市役所に相談することになりました。

ロータリーから出向しています我孫子国際交流協会ですが、6年間くらい米田会員にお願いしていましたが、寺井会員にお願いすることになりました。よろしくをお願いいたします。

ロータリー月間は、母子と健康月間となります。

親睦委員会報告

上村英生委員長



懇親例会を実施することが理事会で決まりました。来週の例会後に親睦委員の皆様は残っていただいて、日程、内容等決めたいと思いますので、どうぞよろしくをお願いします。

S.A.A.より

米田S.A.A.



消防署の方が婚活パーティーで出会った方と結婚されたという話を小耳に挟みましたのでご報告させていただきます。

出席委員会報告

日暮委員長



24名(出席免除者含む)出席(全員で32名) 出席率75.00%

業務による欠席：荒井会員、小野会員、梶会員、齋藤会員、関根会員、
福武会員、前田会員、湯下会員

ZOOMによる出席：古谷野会員、塩毛会員

幹事報告

柳田幹事



本日はございません。



本日卓話をお願いする曾田英夫様は大手損害保険会社に勤務する傍、鉄道運輸史の研究をやってこられました。鉄道史学会会員、交通研究学会理事等の重要なお仕事をされています。時刻表に関する著書もたくさん書かれています。今日お配りしているレジメをご覧になられながらお話を聞いていただきたいと思います。

卓話

鉄道運輸史研究家 曾田英夫様



お招きいただきましてありがとうございます。

大東京火災に勤めておりました。大東京火災では保険金の支払いや求償事務をやっていました。東京都総合組合、保健施設振興協会等の役所や社団法人で主に健康保険の求償事務をやっていました。

現在、鉄道運輸史研究家と勝手に名乗ってやっています。

私は京都生まれの京都市育ちで言葉が皆さんと若干違うかもしれませんので、もしわからないことがありましたら手を上げて聞いていただけたらありがたいと思っています。

鉄道好きの人を「てっちゃん」と親しみを込めて最近では呼びますが、「撮り鉄」という言葉を聞かれたことがありますか。

「撮り鉄」はカメラで鉄道の写真を撮りたがる人のことです。鉄道に乗って楽しむ人のことを「乗り鉄」と言います。やたら鉄道に詳しいお母さんは「ママ鉄」と言います。私は自分を「歴鉄」と思っていますが、一度しか名乗ったことはありません。

本日は鉄道について4本立てでお話ししたいと思っています。

今年はちょうど鉄道が開業して150周年の記念すべき年です。これからイベントや出版が目白押しで出てくると思います。

明治5年(1872年)9月12日(新暦10月14日)に初めて鉄道が走りました。この日は明治天皇が新橋(後の汐留)から横浜(現在の桜木町)に行かれて式典が行われました。午前10時に新橋を出て横浜に11時に着き、12時に横浜を出て新橋に13時に戻られました。

新橋から横浜までの開業時の時刻表をレジメに載せました。9往復で所要時間は53分でした。現在、京浜東北線で新橋～桜木町間は39分程ですので、かなり早かったと思います。

この鉄道ができる前は新橋～横浜間は歩いて1日かかったそうなので、1時間足らずで東京から横浜に着いたので列車が着いても誰も降りなかったという逸話が残っています。

この前の、同年5月に仮開業というものがあり、品川～横浜間で運転が行われていました。6月には川崎、神奈川駅が開業し、7月には8往復まで増発されました。

余談ですが、明治5年に陰暦をやめ新暦を採用することとなり、明治5年12月3日を明治6年1月1日としました。明治5年はクリスマスも大晦日ありませんでした。

鉄道開業22年後に手塚猛昌(てづかたけまさ)が月刊時刻表「汽車汽船旅行案内」を福沢諭吉の助言によって発刊しました。手塚氏は「庚寅新誌」という総合雑誌を月2冊発行していたのですが、「汽車汽船旅行案内」を発刊するために明治27年3月16日号を最後に「庚寅新誌」を廃刊して「汽車汽船旅行案内」を発刊しました。

「汽車汽船旅行案内」は徐々に売れ行きが伸び、これに目をつけた他の出版社が3社参入してきました。3社の販売競争は激化し、鉄道院運輸局長だった木下淑夫の斡旋により3社は合同して旅行案内社を創設し手塚が取締役社長に就任しました。

その後、大正14年に現在のJTBである日本旅行文化協会が時間表を創刊しました。時刻表ひとつ取ってもいろいろな歴史があります。

戦前の時刻表にあり、現在の時刻表にないのは、中国、台湾、朝鮮、樺太の時刻表です。

かつては東京～巴里間の時刻表が我が国の時刻表に掲載されていました。このルートは船でいくよりも早かったのです。作家の林芙美子が旅行し、旅行記を出版しています。時刻表をご覧ください。東京を出発し、下関、釜山、ハルピン、モスクワ、ベルリン等を経由して、パリに着くのは15日後でした。当時は航路より早かったそうです。

東海道・山陽新幹線を走る「のぞみ」と「ひかり」は大陸でも併走していました。

昭和8年(1933年)4月に釜山~奉天間に急行「ひかり」が新設されました。翌9年11月には釜山~新京(現在の長春)間に延長されました。

昭和9年11月に釜山~京城(現在のソウル)間の急行列車を奉天に延長し、「のぞみ」と命名しました。13年には新京まで延長されました。

昭和17年の時刻表を見ると、「のぞみ」「ひかり」のほかに特急「あじあ」、急行「はと」も併走していたことがわかります。「あじあ」号は昭和9年11月に大連から新京間でデビューして、最高時速が120キロとされています。当時、国鉄で一番速かったのが特急「つばめ」で最高時速が95キロでした。「あじあ」がいかに速かったかがわかります。

この会場、我孫子市は常磐線沿線にありますので調べました。

資料の訂正が2箇所ありますので直していただきたいと思います。

平と久ノ浜の間に明治30年2月25日と書いてありますが、明治30年8月29日の誤りです。

それと、成田鉄道の滑川と書いてありますが、滑河の誤りです。

上野~田端間が明治29年12月25日に開通しました。日暮里、三河島が開通したのが明治38年4月1日です。

成田線ですが、普通だったら我孫子の方から伸びていくと思われがちですが、実は佐倉の方から伸びてきて、明治34年4月1日に安食~我孫子間が開通しました。

一番驚くのは、友部~水戸間の開通が一番早かったということです。

次のページに上野~平間、小山~友部間の明治30年2月25日改正の下りの時刻表があります。今の常磐線とは違います。1日わずか5往復しかありませんでした。

次のページに上りの時刻表があります。

明治29年12月25日に柏や我孫子が開通したのではと指摘されるかもしれませんが、最初は貨物列車しか走っていませんでした。客車列車が走り出したのが、この時刻表の明治30年の2月25日でした。

ご静聴ありがとうございました。



閉会の言葉

依田会長

曾田さん、貴重なお話をありがとうございました。我孫子駅の弥生軒というお店もてっちゃんの間で有名なのだそうです。

例会を閉会いたします。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
依田会長	曾田様 鉄道のお話ありがとうございました。	1,000円
柳田幹事	曾田様 卓話ありがとうございました。	1,000円
石原会員	曾田様 卓話ありがとうございました。	1,000円
上村文明会員	鉄道のお話ありがとうございました。	1,000円
上村英生会員	曾田さん ありがとうございます。	1,000円
木村会員	曾田様 本日は卓話 有難うございました。	1,000円
小池会員	曾田様(服部会員)卓話ありがとうございました。	1,000円
寺井会員	鉄道のお話ありがとうございました。	1,000円
服部会員	曾田様 卓話ありがとうございました。	1,000円
日暮会員	卓話ありがとうございました。	1,000円
村越会員	曾田様 卓話ありがとうございました。	1,000円
米田会員	曾田様 卓話ありがとうございました。	1,000円
		当日計 12,000円
		今期累計 383,559円

寄付用

ウクライナ、トンガ王国支援金	
	今期累計 81,000円

今週の表紙「カッパまつり」我孫子駅南口前大通り、けやきプラザ前広場、公園坂通り

古くから手賀沼にいと伝わるカッパは、昭和36年に「河童音頭」が誕生するなど我孫子市民に親しまれています。そんな彼らを主役にしたのが2008年から毎年8月に開催されている「あびこカッパまつり」です。メインは「河童音頭大行進」で、大勢の参加者が手賀沼公園坂通りから我孫子駅まで踊りながら練り歩きます。「仮装コンテスト」や子ども達の「カッパダンス発表会」もある賑やかなお祭りです。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



森の町内会
間伐に寄与する紙
www.mori-cho.org

この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。